

平成30年9月28日発行

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

農業担い手メールマガジン（第258号）

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

<トピックス>

1. 被災農業者向け経営体育成支援事業（平成30年梅雨期における豪雨及び暴風雨）の第2回要望調査を実施中です
2. まだまだ先のこと、でも大切な年金のおはなし～農業者年金～
3. 施設園芸農家の皆様へ～燃油価格の高騰に備え、セーフティネットへ加入しませんか～
4. アグリサーチャーニュース vol.2 を発行しました
5. 6次産業化がもっと身近になるフリーペーパー！「ロクジカチャンネル」配信中！
6. 加工・業務用ホウレンソウの機械収穫体系を構築～収穫作業時間を手穫り収穫の1/5～1/10に短縮し、生産コストも削減～

◆◆◆現場の皆さんへ◆◆◆

【1. 被災農業者向け経営体育成支援事業（平成30年梅雨期における豪雨及び暴風雨）の第2回要望調査を実施中です】

平成30年梅雨期における豪雨及び暴風雨により被害を受けた、農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修繕等を支援します。

要望調査期間 平成30年9月25日（火）～10月26日（金）

本事業の活用をお考えの方は、市町村にご相談ください。なお、農業者から市町村への申請期限は、上記の期限よりも早く設定されますので、市町村にご確認ください。

◇被災農業者向け経営体育成支援事業についてはこちら

http://www.maff.go.jp/j/keiei/sien/30ke_shien/30_ame/index.html

◇お問い合わせ先

農林水産省経営局経営政策課担い手総合対策室 担当者：前田、椎葉、上田

TEL：03-6744-2148

【2. まだまだ先のこと、でも大切な年金のおはなし～農業者年金～】

農業者の皆さん、年金のはなしなんて、まだまだ先のこと。

まだまだ先のこと。そんな風に考えておられる方も少なくないと思いますが、サラリーマンになった高校・大学の同級生や会社員時代の同僚と比較して、将来もらえる年金額が低くなることをご存じですか？

農業者の場合、公的年金は国民年金だけですので、夫婦二人で満額支給されたとしても約13万円（月額）が支給されます。一方、厚生年金に加入したサラリーマンは平均的なモデル夫婦世帯で22万円程度は支給されます。サラリーマン（厚生年金）並の年金を確保するには、追加して年金に加入する必要がありますが、そんな農業者ためだけにつくられているのが農業者年金です。

農業者年金に加入するとたくさんのメリットがあります。例えば農業者を支援するための国の公的な政策年金なので、認定農業者で青色申告者など農業の担い手には月額最大1万円の保険料を補助する仕組みがあります（最長20年間、35歳以上の支援は最長10年）。また、支払った保険料は全額社会保険料の控除対象となり節税効果も期待出来ます。

最近注目されている個人型確定拠出年金（iDeCo イデコ）は、支払った本人分の保険料のみ控除となりますが、農業者年金は生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合、その分も経営主の社会保険料控除とすることが出来ます。

加入したものの、経営が安定せず保険料の支払いが厳しい時は、保険料の減額や変更・脱退も自由にできます。

農業者年金加入者からは、「もっと早く農業者年金を知りたかった」、「こんなに良い制度ならもっと早く加入したかった」という声を聞きます。また、女性農業者の加入者も増えており、「農業者年金は妻への愛の贈り物」だとして加入される方もおられます。

さらに、社会保険労務士やFP（ファイナンシャルプランナー）の方々からも「大変優れた年金商品」という評価をいただいています。

この機会にぜひ、ご自身の年金について今一度、考えてみてください。

◇農業者年金の詳細についてはこちら

<https://www.nounen.go.jp/>

◇お問い合わせ先

- （1）最寄りの農業委員会、JAの農業者年金担当（（独）農業者年金基金が業務委託しています）
- （2）（独）農業者年金基金 相談員 TEL：03-3502-3199
- （3）当基金へのメールでの照会 info@nounen.go.jp

【3. 施設園芸農家の皆様へ～燃油価格の高騰に備え、セーフティネットへ加入しませんか～】

燃油価格の上昇が続いていることを踏まえ、施設園芸セーフティネット構築事業の2次公募を行います。

この事業は、3年間で15%以上の省エネ（燃油削減）に取り組む施設園芸農家が加入でき、燃油高騰時には積立金から補填金が交付される仕組みです。

冬場の加温期間に向けて、省エネ化を進めるとともに、セーフティネットをぜひご活用ください。

公募期間：平成30年9月18日（火）～10月31日（水）

補助率：1/2

対象者：施設園芸（野菜、果樹、花き）を営む3戸以上が参加する農業者団体又は農業の常時従業者が5名以上の農地所有適格法人等

◇詳しくはこちら

(一社) 日本施設園芸協会HP)

<http://www.jgha.com/nenryoutaisaku/nenryoutaisaku.html>

(農林水産省HP)

http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/nenyu/nenyu_taisaku1.html

◇お問合せ先

都道府県協議会 (窓口一覧)

http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/nenyu/attach/pdf/nenyu_taisaku1-11.pdf

農林水産省生産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室

TEL : 03-3593-6496

【4. アグリサーチャーニュース vol.2 を発行しました】

アグリサーチャーは農業に関する研究成果をスマートフォンからでも手軽に検索できるサイトです。昨年4月の公開以降、毎月7千件を超えるアクセスをいただいています。

この度、アグリサーチャーに掲載している研究成果や研究者をご紹介します「アグリサーチャーニュース vol.2」を発行しましたのでお知らせ致します。今回は稲や野菜などの有機栽培マニュアルなどを掲載しています。ぜひご覧下さい。

◇「アグリサーチャーニュース vol.2」はこちら

<http://www.affrc.maff.go.jp/agresearcher/news/index.htm>

◇アグリサーチャーはこちら

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/>

- ・「イベント」「動画」情報もご覧頂けるようになりました。
- ・ユーザー登録もぜひお願いします。

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/user/add>

※大変恐縮ですが9/28(金)14時より10/1(月)14時までサーバーのメンテナンスを実行中です。この期間外にアクセスをお願い致します。

◇問い合わせ先

農林水産技術会議事務局研究企画課情報調査班

担当：佐藤、中村

TEL : 03-3501-9886

【5. 6次産業化がもっと身近になるフリーペーパー！「ロクジカチャンネル」配信中！】

「ロクジカチャンネル」では、6次産業化のお役立ち情報を皆さまへお届けしています！

6次産業化をはじめめるためのステップや、先進的な取組事例などの情報が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

最新号では、「ロクジカ日本茶」の特集や商談会へ参加するための準備、6次産業化プランナー（6次産業化の専門家）から聞き取った「販路開拓の方法」などが掲載されています！

◇ロクジカチャネルはこちら
<https://6ch.agrijournal.jp/>

◇バックナンバーはこちら
農林水産省 食料産業局 産業連携課HP
<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/sanki/6jika.html>

◇お問い合わせ先
農林水産省食料産業局産業連携課企画班
担当：鈴木
TEL：03-3502-8246

【6. 加工・業務用ハウレンソウの機械収穫体系を構築～収穫作業時間を手穫り収穫の1/5～1/10に短縮し、生産コストも削減～】
加工・業務用ハウレンソウに対応させた野菜収穫機の改良を行い、中小規模の生産者の実情に合わせて、「小型コンテナ横流れ方式」および「メッシュコンテナ・ベルトコンベア方式」の2つの方式で機械収穫体系を構築しました。機械収穫体系による収穫作業時間は、従来の手穫り収穫の1/5～1/10程度に短縮されました。またハウレンソウ生産費も「小型コンテナ横流れ方式」で手穫り収穫と比べ20～40%減となりました。

◇詳しくはこちら
http://www.naro.affrc.go.jp/publicity_report/press/laboratory/karc/082617.html

◇お問い合わせ先
農研機構九州沖縄農業研究センター企画部産学連携室
TEL：096-242-7682

農林水産技術会議事務局研究企画課
担当：田丸
TEL：03-3502-7407

◆◆◆編集後記◆◆◆

日ごとに涼しくなっており、山の方では木々の葉も色づいてきていました。
先日、実家から「新米」が届きました。毎年作り続けてくれる両親に感謝しつつ、おいしくいただきます。 (金彦)

経営局公式facebookページ「農水省・農業経営者net」
→ <http://www.facebook.com/nogyokeiei>

■ ご意見・ご質問はこちら

→ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/keiei/keiei/180817.html>

■ 「新たな農業経営指標」を活用しましょう！

(3つのステップで経営改善！) (農林水産省HP)

→ <http://www.maff.go.jp/j/ninaite/shihyo.html>

■ 地域の人と農地の問題を解決しませんか？ (パンフレット)

→ http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/pdf/hito_nouchi_booklet.pdf

「農地中間管理機構ホットライン」

電話 03-6744-2151 (受付時間 平日9時30分～17時00分)

E-mail kikou@maff.go.jp



○ 電子出版：農業担い手メールマガジン

○ 発行日：毎月1回発行

○ 発行元：農林水産省経営局経営政策課 担当：吉田、金寿 (かねた)、兼田

☆ このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

→ http://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_hyousyou/hyousyou_merumaga.html

☆ このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

→ <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

